

第 15 回小諸新校再編実施計画懇話会

日時：令和 5 年 5 月 30 日（火）

18 時 00 分～19 時 30 分

会場：小諸市庁舎第 1 ・第 2 会議室

<次 第>

1 開 会

2 挨 拶

3 新構成員及び新事務局員自己紹介

4 会議事項

(1) 第 14 回小諸新校再編実施計画懇話会のまとめ

(2) 開校までのスケジュールについて

(3) 開校に向けた検討事項の進捗状況について

・NSDプロジェクト

・ワーキンググループ

(4) 新校との地域連携協働について

5 その他

<次回の予定>

第 16 回小諸新校再編実施計画懇話会

(日時) 8 月～9 月 (予定)

(会場) 未定

(内容) 検討事項の進捗状況について 等

6 閉会

新校再編実施計画懇話会開催要綱

(目的)

第1 県教育委員会が、統合新校ごとの再編実施計画を策定するにあたり、再編対象校に加えて、対象校が所在する地域の意見を聴くため、「新校再編実施計画懇話会」(以下、「懇話会」という。)を開催する。

なお、懇話会は、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、法律又は条令により設置された附属機関ではないものとする。

(会議事項)

第2 懇話会は、次の事項について意見交換を行う。

- (1) 学校像、教育方針等に関する事
- (2) 校地・施設・設備等に関する事
- (3) 管理運営等に関する事
- (4) 教育内容等に関する事
- (5) その他、県教育委員会が必要と認める事項に関する事

(構成員)

第3 懇話会の構成員は、統合対象校の学校関係者(校長、教職員等)、地域の代表(自治体関係者、産業界の代表等)、同窓会、PTA、生徒の代表等とし、必要に応じ、県教育委員会が依頼する。

2 会議に座長を置く。

(開催期間)

第4 会議は統合新校が開校するまでの間、開催するものとする。

附 則

この要綱は、令和2年10月26日から施行する。

小諸新校再編実施計画懇話会 構成員名簿

※○印は新構成員

	区分	氏名	所属等
1	自治体	田中 尚公	小諸市 副市長
2		山下 千鶴子	小諸市教育委員会 教育長
3		○ 宮本 隆	北佐久郡町村教育委員会連絡協議会 会長
4	産業界	塩川 秀忠	小諸商工会議所 会頭
5		○ 新津 伸太郎	小諸青年会議所 理事長
6		清水 信	さくさく農園 代表／小諸市P T A連合会 顧問
7	学識経験者	西村 廣一	元小諸高校・小諸商業高校 校長
8	地域	甘利 庸子	のぞみグループ 代表取締役社長
9		○ 原 啓明	佐久地域振興局 局長
10	同窓会	高見澤 敏光	小諸商業高等学校同窓会 会長
11		鷹野 昭裕	小諸高等学校同窓会 会長
12	P T A	○ 臼田 明美	小諸商業高等学校P T A 会長
13		小林 紀子	小諸高等学校P T A 会長
14	学校関係者	○ 深沼 浩	小諸市校長会 会長
15		○ 相原 修	小諸市内中学校代表 校長
16	再編対象校	伊藤 亜恋	小諸商業高等学校 生徒会長
17		坂井 洸太	小諸商業高等学校 生徒会副会長
18		名取 朋哉	小諸高等学校 生徒会長
19		糸井 柚菜	小諸高等学校 生徒会副会長
20		坂口 健之	小諸商業高等学校 校長
21		原 周一郎	小諸商業高等学校 教諭
22		井村 敏明	小諸高等学校 校長
23		木住野 修平	小諸高等学校 教諭

事務局

※○印は新事務局員

小諸商業高等学校		小諸高等学校		高校再編推進室	
○ 辻 隆秀	教頭 (事務局長)	細萱 裕樹	教頭 (副事務局長)	○ 柳澤 弘蔵	主幹指導主事
原 周一郎	教諭	木住野 修平	教諭	○ 原 多恵子	主任指導主事
○ 大槻 高範	教諭	○ 大澤 佑介	教諭	○ 金井 大地	主任
○ 植原 崇裕	教諭	井出 玲子	教諭		
○ 郷津 祐介	教諭	坂口 俊夫	教諭		

第 14 回小諸新校再編実施計画懇話会まとめ（案）

日時	令和5年（2023年）2月24日（金） 18時00分～19時00分（小諸市役所3F会議室）		
方法	Zoomも用いたハイブリッド会議		
出席	懇話会構成員 20名		
欠席	懇話会構成員 3名	傍聴者	傍聴 6名（報道1社）
事務局	小諸商業高校	三宅教頭（事務局長）、滝沢教諭、中村教諭、中山教諭	
	小諸高校	細萱教頭（副事務局長）、坂口教諭、井出教諭、山浦教諭	
	県教育委員会	堀田企画幹、高野課長補佐、有坂主任指導主事、柳沢勝主任指導主事	
当日資料	第14回懇話会次第、第13回懇話会まとめ、 施設整備について 小諸新校の校名選考について		

会議事項	
1 会議	（1）第13回懇話会まとめ （2）施設整備について （3）小諸新校の校名選考について （4）新校開校に向けた検討事項の進捗状況について
2 連絡事項	次回懇話会開催 未定（令和5年4月下旬から5月下旬の予定） 小諸市役所第1・第2会議室

意見交換 ⇒ 県教委 ◆ 事務局
<p>【施設整備について】</p> <p>⇒懇話会での意見交換を円滑に進めるため、懇話会に「NSD会議」を設置することを提案。併せて、NSD会議の構成員と部会長を提案</p> <p>➡ 承認</p> <p>⇒施設整備の今後のスケジュールについて説明</p> <p>○第1回のワークショップに参加した。これから本格的に施設整備が始まるので、構成員の皆様にも積極的に参加していただきたい。</p> <p>【小諸新校の校名選考について】</p> <p>◆「小諸新校 校名募集要項」の修正案を提出</p> <p>➡ 承認</p> <p>⇒「校名候補の商標権調査及び有識者への相談結果」の説明</p> <p>◆二次投票の結果及び事務局での検討結果を説明</p> <p>①「小諸義塾」は、明治時代に、高等小学校を卒業後もなお向学の志に燃える青年たちのために地域住民や地元議会が資金を出し合って創立、運営された学校である。閉校後にその校地校舎が現在の小諸商業高校、小諸高校の原点である旧町立小諸商工学校に転用された歴史から、地元には「小諸義塾」へ寄せる強い思いがあり、地域から愛される学校、地域とともに育っていく学校にとの新校への願いや期待を象徴する校名として相応しい。</p> <p>② 小諸新校（仮称）は、「共学共創」の理念のもとに構築するコンソーシアムによる、小諸ならではの学びを柱としていることから、「小諸義塾」は、小諸商業高校と小諸高校の歴史や伝統を引き継ぎつつ、地域と連携した本物に触れる学びを通して未来を担う若者を育む学校像に相応しい校名である。</p> <p>上記2点の理由から、「長野県小諸義塾高等学校」を小諸新校の校名候補としたい。</p> <p>○「小諸義塾」は素晴らしい校名だと思うが、私立のイメージが強い。「小諸総合」の方が、地域の中学生にとって理解されやすいと考える。</p>

○学校づくりは街づくりの一環。小諸市が取り組んでいるのは「温故知新」であり、これは「小諸義塾」に通ずると考える。

○「小諸義塾」で学んだ若者たちが小諸の街を作ってきた。新校で学ぶ若者たちが、その向学心やエネルギーを継承してほしいという願いで義塾を選んだ。

○懇話会として意思を明確にしておく必要がある。「長野県小諸義塾高等学校」とすることに賛成の方は挙手を願う。

⇒ 挙手多数により、「長野県小諸義塾高等学校」を懇話会として校名候補とする。

⇒校名選考に係る今後の流れを確認

○令和7年県議会11月定例会で正式決定とのことだが、これを早めることは可能か。

⇒条例改正等が関係するので、庁内で検討させていただく。

【新校開校に向けた検討事項の進捗状況について】

◆ワーキンググループでの検討状況を報告

WG-A 校名について検討してきたが、今後は校歌や学校目標の検討を始める

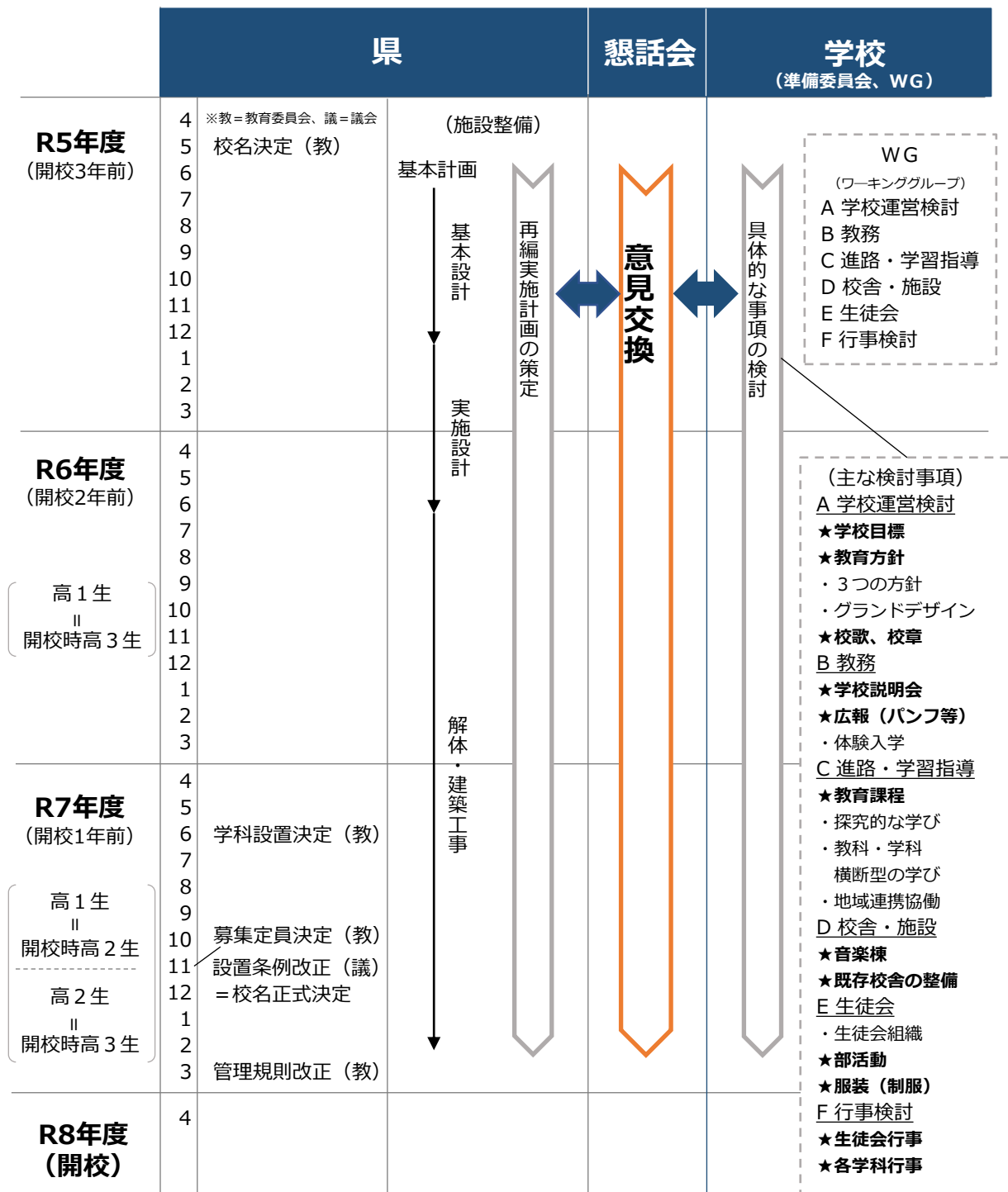
WG-B 内規の検討中

WG-C 単位制における新たな学びの可能性について検討中

WG-D NSDプロジェクトにより、設計業者と施設整備の検討中

WG-E 生徒・保護者に対してアンケート調査を実施して制服について検討中

小諸新校開校までのスケジュール（予定）



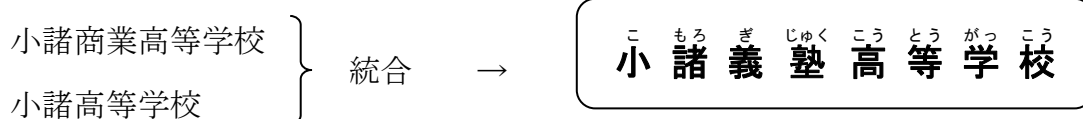
高等学校の校名変更について

高校再編推進室

1 校名の変更理由

「小諸商業高等学校、小諸高等学校の再編統合」に係る再編実施基本計画に基づく新たな高等学校の設置に伴い、校名の変更を行う。

2 新校名について



3 今後のスケジュール（予定）

- ・ 令和7年11月議会定例会において高等学校設置条例の改正を提案
- ・ 令和8年4月1日施行

【参考】 新校名の選定理由等

小諸義塾高等学校

「小諸義塾」は、明治期に、新たな時代の潮流に応えた学校設立の気運高揚の中、高等小学校を卒業後もなお尚学の志に燃える青年たちのために地域住民や地元議会が資金を出し合って創立、運営された学校である。閉校後にその校地校舎が現在の小諸商業高校、小諸高校の原点である旧町立小諸商工学校に転用された歴史から、地元には「小諸義塾」へ寄せる強い思いがある。

新校では、「共学共創」の理念のもとに構築するコンソーシアムによる、小諸ならではの学びを柱としており、2校の歴史や伝統を引き継ぎつつ、地域と連携した本物に触れる学びを目指している。この理念は、時代を越え、明治期の義塾創設の精神とも相通じるものであり、令和時代に誕生する新校が、地域から愛され、地域とともに育っていく学校として、地域の未来を担う若者を育む学び舎であってほしいとの願いを込めて命名した。

小諸新校ワーキンググループ業務内容 進捗状況報告

WG	業務内容	進捗状況
A: 学校運営 検討	① 校名	公募及び懇話会での意見交換等を踏まえて決定（県教委）
	② 校歌	検討中
	③ 校旗・校章	検討中
	④ 基本理念・教育方針	懇話会での意見交換を踏まえて決定（県教委）
	⑤ 3つの方針・グランドデザイン	グランドデザインを検討中
	⑥ 部活動方針	R6年度より合同チームによる出場が可能
	⑦ 閉校・閉科の準備	
B: 教務関係	① 入学式・卒業式	年間行事予定とともに検討中
	② 修学旅行・研修旅行	年間行事予定とともに検討中
	③ 入学者選抜	令和7年度入試以降の検討を進める
	④ 体験入学	年間行事予定とともに検討中
	⑤ 学校説明会	年間行事予定とともに検討中
	⑥ 履修・修得・卒業認定	成績関係を検討中
	⑦ 資格単位	単位制、2学期制、単位数と授業時間について検討中
	⑧ コース制等	単位制、2学期制、単位数と授業時間について検討中
	⑨ クラス編成等	単位制、2学期制、単位数と授業時間について検討中
	⑩ 習熟度授業	単位制、2学期制、単位数と授業時間について検討中
	⑪ 日課時限	単位制、2学期制、単位数と授業時間について検討中
	⑫ 年間行事検討	年間行事予定とともに検討中
	⑬ 使用教科書	両校教科会にて検討中
	⑭ 学校評価	
	⑮ 校務分掌	両校の校務分掌のすり合わせ
	⑯ 内規	両校内規のすり合わせ
	⑰ 成績処理・学籍管理	C4thへの対応を含め、検討
	⑱ ホームページ開設・更新	必要な情報の整理などを検討中
	⑲ 広報計画・パンフ作成	R6年度入学生に向けて説明ができるように準備
	⑳ 小中学校向け広報	R6年度入学生に向けて説明ができるように準備
	㉑ 広報Q & Aの作成	R6年度入学生に向けて説明ができるように準備
	㉒ P T A 組織の検討	両校の組織を確認中
C: 進路・ 学習指導	① 教育課程	単位制、2学期制、単位数と授業時間について検討中
	② シラバス	教育課程が決定次第、順次進める
	③ 探究的な学び	探究プログラム導入に向けた検討を開始
	④ 地域連携	小諸市と商工会議所の連携について協議中
	⑤ 教科・学科横断型の学び	探究プログラム導入に向けた検討を開始
	⑥ 本物に触れる学び	小諸市と商工会議所の連携について協議中
	⑦ 授業評価	県の指針に基づき実施することを検討中
	⑧ 学力・学習実態調査	学びの基礎診断で学力実態を把握することを検討中
	⑨ 基礎学力定着	両校の現状を共有しながら検討中
	⑩ 補習体制	両校の現状を共有しながら検討中
	⑪ 外部テスト等	進学模擬試験・公務員模試などを検討中
	⑫ 進路指導方針	R6年度入学生に向けて説明ができるように準備
	⑬ 進路相談体制	両校の現状を共有しながら検討中
	⑭ 進路講和・進路ガイダンス	両校の現状を共有しながら検討中
	⑮ 大学・企業連携	指定校推薦の継続を依頼する方向

WG	業務内容	進捗状況
D:校舎・施設	① 音楽棟施設	NSDにてNOKSとWGを通して基本計画を策定中
	② 既存校舎の設備	NSDにてNOKSとWGを通して基本計画を策定中
	③ 小諸高校からの引越	基本計画が決定次第、スケジュールを検討
	④ 既存校舎からの引越	基本計画が決定次第、スケジュールを検討
	⑤ 現校舎の改築	NSDにてNOKSとWGを通して基本計画を策定中
	⑥ 校地の整備	NSDにてNOKSとWGを通して基本計画を策定中
	⑦ 備品の整備	基本計画決定後、ヒアリングシートを作成予定
E:生徒会	① 生徒会組織	委員会組織改編に向けて各校の組織を検討
	② 部活動	R6年度より合同チームによる出場が可能
	③ 文化祭	両校生徒会役員を中心に検討中
	④ 生徒会規則・会計	両校の規定を確認中
	⑤ 生徒会行事	年間行事予定とともに検討中
	⑥ 委員会	両校生徒会役員を中心に検討中
	⑦ 生徒手帳作成	生徒会規則等が決まり次第、作成の準備を進める
	⑧ 学校のきまり（校則）	生徒会とともに検討を進める方向
	⑨ 服装（含：制服）検討	生徒指導係を中心に検討中
	⑩ 指導内規	生徒指導係を中心に検討中
F:行事検討	① 文化祭	R5年度より新たに立ち上げ 今後、検討を進める
	② クラスマッチ	
	③ 生徒会総会他	
	④ スマイル小商店街	
	⑤ 音楽科 定期演奏会	
	⑥ 修学旅行(研修旅行)	
	⑦ 新たな学校行事	